

平成30年度(第56回)佐賀県高等学校総合体育大会 バスケットボール競技

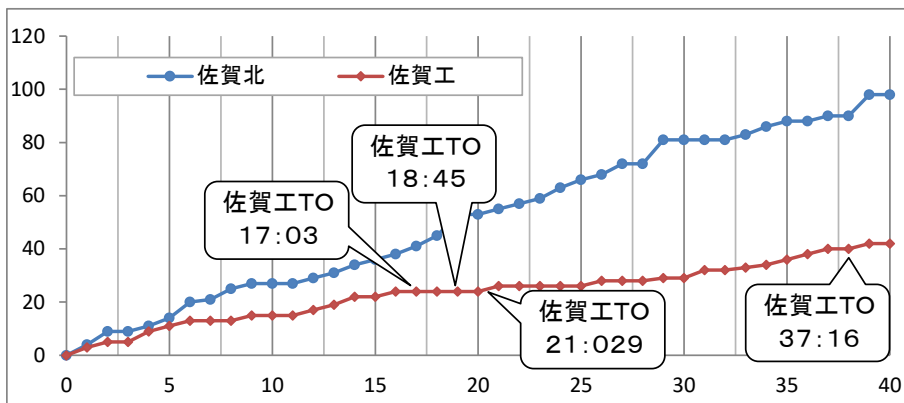
男子決勝リーグ

主審 金岩 貴之
副審 福田 圭吾
小川 智弘

佐賀北 98 42 佐賀工

○ 27 - 15
26 - 9
28 - 5
17 - 13
●

No. a2 日時: 2018年6月3日(日) 11:30 会場: 諸富文化体育館



佐賀北

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 原口 裕将 (C)	7	1	2	0	
5	* 岸川 達希	14	1	5	1	
6	* 一ノ瀬 皓世	17	0	6	5	
7	緒方 蓮	15	0	7	1	
8	* 深川 歩夢	5	0	2	1	
9	香月 智博	11	2	2	1	
10	阿部 恭介	0	0	0	0	
11	江頭 優人	0	0	0	0	
12	江頭 陸	2	0	0	2	
13	服部 拓海	1	0	0	1	
14	* 永田 誠道	6	2	0	0	
15	立華 聖龍	10	0	3	4	
16	大城 英太郎	6	0	1	4	
17	古賀 宇宙	4	0	1	2	
18	光石 寛将	0	0	0	0	
コーチ 緒方 重宣						
合計		98	6	29	22	0

佐賀工

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 淵 壮太 (C)	9	0	3	3	
5	* 大隈 琉史	5	0	2	1	
6	* 大隈 侑生	10	2	2	0	
7	中島 裕太	0	0	0	0	
8	* 坂本 悠	2	0	1	0	
9	吉岡 秀恭	0	0	0	0	
10	榊 丈人	4	0	2	0	
11	* 北島 綾祐	0	0	0	0	
12	瀬川 温斗	2	0	1	0	
13	園田 将大	4	0	2	0	
14	津山 晃旗	0	0	0	0	
15	浦田 エムレー	3	0	1	1	
16	彌永 淳志	-	-	-	-	
17	田中 勇紀	-	-	-	-	
18	生方 健太	3	0	1	1	
コーチ 吉田 浩						
合計		42	2	15	6	0

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

高校総体男子決勝リーグ第1戦、2連覇を狙う佐賀北とシード校を破って勢いに乗る佐賀工の1戦は、堅守速攻から得点を量産した佐賀北が勝利した。

第1P、両チームハーフコートマンツーマンでスタート。立ち上がりから両チームともに速攻を主体に積極的にゴールへ向かう。佐賀北は#4原口、#5岸川の速攻と#6一ノ瀬の高さを活かしたオフェンスで順調に得点する。一方、佐賀工は#4淵、#5大隈琉が積極的にドライブインを仕掛け、簡単に主導権を渡さない。残り5分同点の場面、ここから佐賀北がディフェンスのプレッシャーを強め、ターンオーバーを誘い一気に点差を突き放す。27対15佐賀北リードで第1P終了。第2P、このまま終われない佐賀工は1-3-1ゾーンディフェンスに切り替え、反撃を狙う。思うようにアウトサイドシュートの決まらない佐賀北に対し、佐賀工は#6大隈侑の3Pシュートで点差を縮めるが、佐賀北は厳しいディフェンスから速攻の手を緩めず、点差は徐々に離れ出す。53対24佐賀北リードで後半へ。第3P、佐賀工は変わらず1-3-1ディフェンス。佐賀北は厳しいディフェンスから#7緒方、#17古賀らが得点を重ねていく。結局このピリオド佐賀工の攻撃を5点に抑え、81対29で第3P終了。第4P、なんとか一矢報いたい佐賀工は最後まで積極的にドライブでゴールへ向かうが、佐賀北は最後まで厳しいディフェンスを貫き、98対42で佐賀北が勝利した。

記者 高原 淳 (所属) 佐賀県バスケットボール協会

平成30年度(第56回)佐賀県高等学校総合体育大会 バスケットボール競技

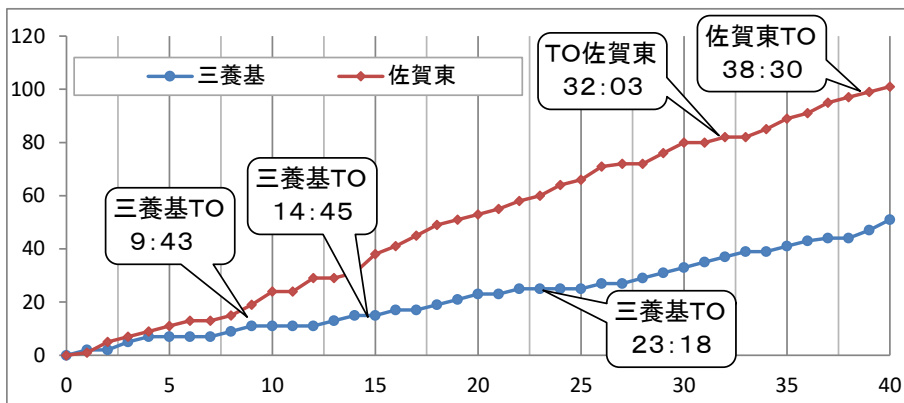
男子決勝リーグ

主審 田中 房義
副審 秀島 充彦
志岐 幸次朗

三養基 51 ● 101 佐賀東 ○

11	-	24
12	-	29
10	-	27
18	-	21
-	-	-

No. b2 日時: 2018年6月3日(日) 11:30 会場: 諸富文化体育館



三養基

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 伊東 誠司 (C)	4	0	1	2	2
5	* 丸山 颯士	11	0	3	5	2
6	* 上村 太亮	10	0	5	0	1
7	* 西山 昇吾	12	0	5	2	5
8	島 琉太	0	0	0	0	0
9	下田 大聖	6	0	2	2	0
10	* 本田 数弥	8	0	4	0	0
11	山口 将太	0	0	0	0	0
12	岸川 直紀	0	0	0	0	0
13	小池 智也	-	-	-	-	-
14	濱田 康	-	-	-	-	-
15	福島 浩太	-	-	-	-	-
16	草場 郁哉	-	-	-	-	-
コーチ 陣内 遼平						
合計		51	0	20	11	10

佐賀東

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
0	* 小松 裕貴	2	0	1	0	0
3	* 江副 光輝 (C)	5	0	2	1	1
7	江口 崇	8	0	4	0	3
10	渡瀬 友章	18	2	5	2	1
11	諸富 快斗	3	1	0	0	1
12	秀島 涼太	9	0	4	1	0
15	堤 瑛幹	8	0	4	0	4
18	山中 竜平	3	1	0	0	1
20	* 岩本 悟志	7	0	3	1	2
30	宮原 龍翔	0	0	0	0	1
31	* 鶴丸 侑志	18	0	7	4	2
34	三牧 遼平	2	0	1	0	1
36	飯田 理恩	0	0	0	0	3
38	佐野 光汰	0	0	0	0	1
51	* 古川 慶	18	0	9	0	0
コーチ 溝口 陽介						
合計		101	4	40	9	21

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

高校総体男子決勝リーグ第1戦、三養基と佐賀東の試合は佐賀東が持ち前のスピードで三養基を圧倒した。第1P、三養基はハーフコートゾーンプレス、佐賀東はハーフコートマンツーマンでスタート。三養基は#6上村のドライブ、#7西山のインサイドを中心に攻める。一方の佐賀東は、激しいディフェンスからのブレイク、ドライブからの合わせで得点を量産した。11対24と佐賀東リードで終了。第2P、何とか差を縮めたい三養基は#5丸山の1対1を中心に攻めるが、佐賀東の激しいディフェンスを前にシュートが落ちた。対する佐賀東は、#10渡瀬のブレイクとスリーポイント、#51古川のインサイドを中心に攻め、大量得点に成功した。23対53と佐賀東がその差を広げ終了。第3P、佐賀東はメンバーを替えながらも攻撃の手を緩めない。激しいディフェンスからの速い展開でその差をどんどん広げていく。何とか食らいつきたい三養基だったが、序盤からミスが増え、思うように加点できなかった。33対80と佐賀東リードのまま終了。第4P、佐賀東は更に勢いに乗り加点していく。#31鶴丸は後半だけで18得点の大活躍であった。最後に一矢報いたい三養基は、#4伊藤#5丸山のドライブで攻めるが、思うようにシュートが決まらず、最後まで攻撃の糸口を見つけることができなかった。51対101と佐賀東が圧倒的なスピードで三養基を退けた。

© 2015 Yuzo Kosaka All Rights Reserved Vol.008a 記事者 谷口 広賢 (所属) 佐賀県バスケットボール協会

平成30年度(第56回)佐賀県高等学校総合体育大会 バスケットボール競技

男子決勝リーグ

主審 松本 究
副審 松尾 英
小川 智弘

佐賀北 103

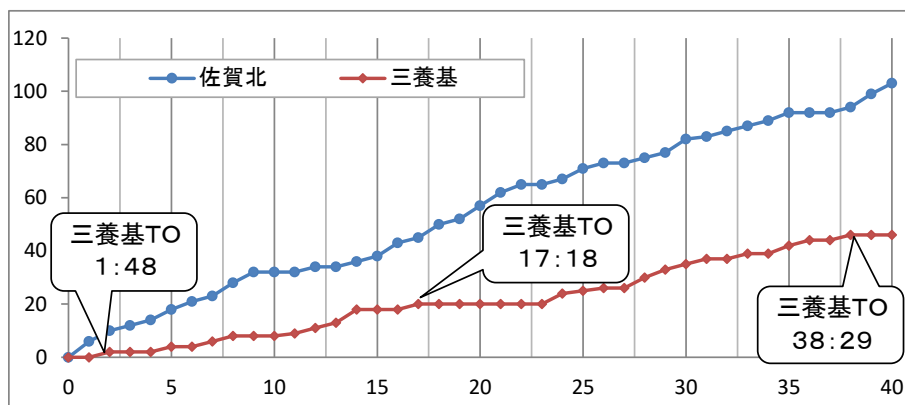
○

32	—	8
25	—	12
25	—	15
21	—	11
—	—	—

46 三養基

●

No. a4 日時: 2018年6月3日(日) 14:30 会場: 諸富文化体育館



佐賀北

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 原口 裕将 (C)	14	2	4	0	0
5	* 岸川 達希	14	0	7	0	0
6	* 一ノ瀬 皓世	8	0	4	0	3
7	緒方 蓮	6	0	3	0	1
8	* 深川 歩夢	4	0	2	0	2
9	香月 智博	2	0	1	0	0
10	阿部 恭介	2	0	0	2	2
11	江頭 優人	8	2	1	0	0
12	江頭 陸	4	0	2	0	0
13	古賀 宇宙	6	0	2	2	2
14	* 永田 誠道	5	1	1	0	0
15	大城 英太郎	11	0	4	3	1
16	立華 聖龍	8	2	1	0	1
17	光石 寛将	9	1	2	2	1
18	梅崎 悠輔	2	0	1	0	3
コーチ 緒方 重宣						
合計		103	8	35	9	16

三養基

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 伊東 誠司 (C)	4	0	2	0	1
5	* 丸山 颯士	14	0	6	2	4
6	* 上村 太亮	9	0	3	3	1
7	* 西山 昇吾	9	1	2	2	3
8	島 琉太	2	0	1	0	1
9	下田 大聖	2	0	1	0	1
10	* 本田 数弥	4	0	2	0	2
11	山口 将太	2	0	0	2	0
12	岸川 直紀	—	—	—	—	—
13	小池 智也	0	0	0	0	0
14	濱田 康	—	—	—	—	—
15	福島 浩太	0	0	0	0	0
16	草場 郁哉	—	—	—	—	—
コーチ 陣内 遼平						
合計		46	1	17	9	13

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

男子の決勝リーグ第2戦は、攻守に相手を圧倒した佐賀北が103対46で三養基に勝って2勝目をあげた。第1P、お互いにハーフコートマンツーマンでスタート。佐賀北は#4原口が立て続けにスティールからの速攻を決めて一気に主導権を握る。その後も#5岸川が鋭いドライブインで相手ディフェンスを切り裂き、#6一ノ瀬が力強くゴール下を決める。一方、三養基は相手のディフェンスに対し単発的な1対1でしかシュートを打てない。32対8で佐賀北が大きくリードを奪う。第2P、三養基はようやく自分たちのオフェンスリズムを取り戻し、#5丸山らが得点を重ね、ジリジリ差を詰める。しかし、佐賀北は中盤以降#7緒方、#15大城らが速攻に走り、#16立花が3Pシュートを沈めるなどして一気にリードを広げる。57対20で前半を終了。第3P、佐賀北が#4原口の連続得点を皮切りにさらにリードを広げる。三養基は#5丸山、#6上村が果敢にドライブインで得点するが、佐賀北も#5岸川が連続で速攻に走り、#6一ノ瀬もリバウンドシュートをねじ込むなどさらに点差が開いていく。82対35で終了。第4P、三養基は内外角から果敢にアタックするが得点がない。一方、佐賀北は#11江頭優の3Pシュート、#12江頭陸のリバウンドシュートなど、ベンチメンバーもしっかり得点を重ね、相手につけいる隙を与えなかった。

© 2018 Yuzo Kosaka All Rights Reserved. Vol.008a
 記事者 池田 聖司 (所属) 佐賀県バスケットボール協会

平成30年度(第56回)佐賀県高等学校総合体育大会 バスケットボール競技

男子決勝リーグ

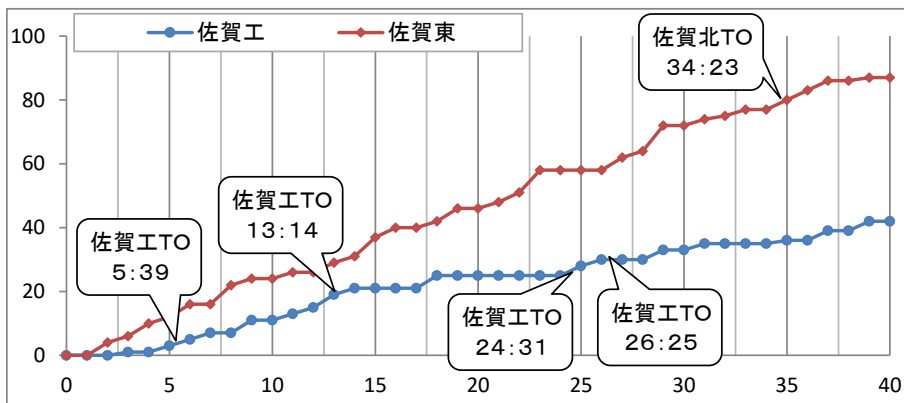
主審 金岩 貴之
副審 土肥 泰裕
秀島 充彦

佐賀工 42 ●

11	—	24
14	—	22
8	—	26
9	—	15
—	—	—

87 ○ 佐賀東

No. b4 日時: 2018年6月3日(日) 14:30 会場: 諸富文化体育館



佐賀工

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 淵 壮太 (C)	6	0	2	2	3
5	* 大隈 琉史	12	0	5	2	2
6	* 大隈 侑生	4	0	2	0	2
7	中島 裕太	1	0	0	1	0
8	* 坂本 悠	6	1	1	1	0
9	吉岡 秀恭	-	-	-	-	-
10	楠 丈人	1	0	0	1	0
11	* 北島 綾祐	6	0	3	0	2
12	瀬川 温斗	0	0	0	0	1
13	園田 将大	4	0	1	2	4
14	津山 晃旗	-	-	-	-	-
15	浦田 エムレー	2	0	1	0	1
16	彌永 淳志	-	-	-	-	-
17	田中 勇紀	-	-	-	-	-
18	生方 健太	0	0	0	0	0
コーチ 吉田 浩						
合計		42	1	15	9	15

佐賀東

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
0	* 小松 裕貴	2	0	1	0	0
3	* 江副 光輝 (C)	10	0	4	2	1
7	江口 崇	2	0	1	0	2
10	渡瀬 友章	4	0	1	2	0
11	諸隈 快斗	7	1	2	0	2
12	秀島 涼太	14	0	7	0	1
15	堤 瑛幹	3	1	0	0	0
18	山中 竜平	2	0	1	0	3
20	* 岩本 悟志	20	1	7	3	1
30	宮原 龍翔	1	0	0	1	1
31	* 鶴丸 侑志	8	0	3	2	3
34	三牧 遼平	0	0	0	0	0
36	飯田 理恩	0	0	0	0	0
38	佐野 光汰	3	1	0	0	0
51	* 古川 慶	11	0	5	1	2
コーチ 溝口 陽介						
合計		87	4	32	11	16

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

総体男子決勝リーグ第2戦。これまで1敗の佐賀工と1勝の佐賀東の試合は、佐賀東が持ち前の運動量で佐賀工を圧倒した。第1P、佐賀工はハーフコートゾーンプレス、佐賀東はハーフコートマンツーマンでスタート。佐賀工は#5大隈琉の1on1を中心に攻め、得点していく。佐賀東はキーマンである#20岩本のスピードを活かした攻撃を中心に攻め、得点を量産していく。11対24と佐賀東リードで終了。第2P、佐賀工は速いバス回しから、佐賀東ディフェンスのズレをつき、#5大隈琉のミドル、#8坂本のスリーポイントで加点していく。一方の佐賀東は、#20岩本のドライブ、#31鶴丸のステップインでこれに挑戦する。25対46と、佐賀東がその差を広げ前半終了。第3P、疲れが見え始めた佐賀工はミドルが精度を欠き、思うように得点することができない。対する佐賀東は、前半同様#20岩本、#51古川のスピードを活かした攻撃から得点を量産。また、このピリオド#12秀島は体を張ったオフェンスリバウンドと高確率のミドルで大量得点に貢献した。33対72と佐賀東リードのまま終了。第4P、何とか食らいつきたい佐賀工だったが、佐賀東の激しいディフェンスを前に思うようなプレーができなかった。佐賀東はメンバーを入れ替えながらも攻撃の手を緩めず、得点を量産し、佐賀工の追撃を許さなかった。圧倒的な運動量で、終始自分達のバスケットを貫いた佐賀東が42対87で佐賀工を退け、2勝目を手にした。

記者 谷口 広賢 (所属) 佐賀県バスケットボール協会

平成30年度(第56回)佐賀県高等学校総合体育大会 バスケットボール競技

男子決勝リーグ

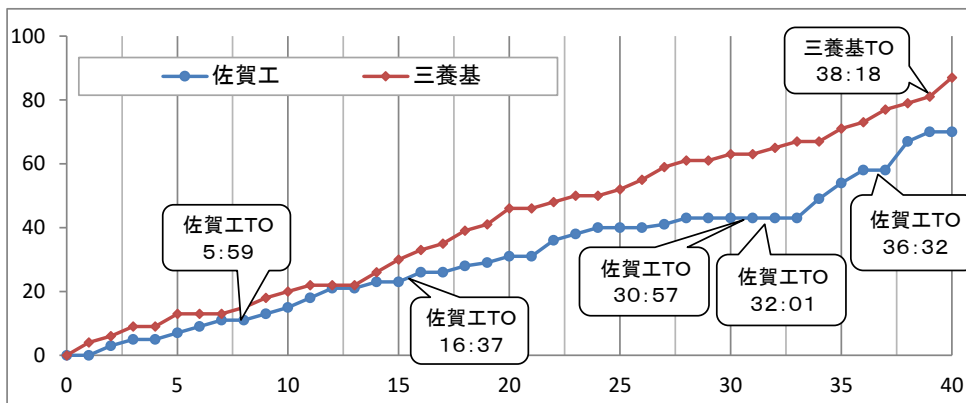
主審 松本 究
副審 福田 圭吾
 梶井 宏一

佐賀工 70 ●

15	—	20
16	—	26
12	—	17
27	—	24
—		

87 ○ 三養基

No. m2 日時: 2018年6月4日(月) 11:30 会場: 諸富文化体育館



佐賀工

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 淵 壮太 (C)	4	0	2	0	3
5	* 大隈 琉史	6	0	3	0	5
6	* 大隈 侑生	13	3	1	2	5
7	中島 裕太	2	0	1	0	0
8	* 坂本 悠	0	0	0	0	2
9	吉岡 秀恭	3	1	0	0	2
10	楠 丈人	16	2	5	0	2
11	* 北島 綾祐	18	6	0	0	3
12	瀬川 温斗	-	-	-	-	-
13	園田 将大	6	0	3	0	4
14	津山 晃旗	2	0	1	0	0
15	浦田 エムレー	-	-	-	-	-
16	彌永 淳志	-	-	-	-	-
17	田中 勇紀	-	-	-	-	-
18	生方 健太	0	0	0	0	0
コーチ 吉田 浩						
合計		70	12	16	2	26

三養基

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 伊東 誠司 (C)	7	1	2	0	1
5	* 丸山 颯士	13	0	3	7	2
6	* 上村 太亮	21	0	8	5	2
7	* 西山 昇吾	27	0	9	9	1
8	島 琉太	7	1	2	0	0
9	下田 大聖	4	0	2	0	0
10	* 本田 数弥	4	0	2	0	0
11	山口 将太	2	0	1	0	0
12	岸川 直紀	2	0	1	0	0
13	小池 智也	0	0	0	0	0
14	濱田 康	-	-	-	-	-
15	福島 浩太	-	-	-	-	-
16	草場 郁哉	-	-	-	-	-
コーチ 陣内 遼平						
合計		87	2	30	21	6

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

決勝リーグの3試合目、一度もリードされることなくゲームを優位に進めた三養基が3位に入った。第1Pは三養基がハーフコートマンツーマンに対し、佐賀工がハーフコートゾーンディフェンスで入る。三養基#7西山のフリースロー得点から試合が始まる。佐賀工が緊張からターンオーバーを繰り返す、三養基#5丸山の速攻に苦しめられる。しかし、佐賀工#5大隈琉が1対1からドライブインによる加点で、15対20で第2Pへ。シュートが決まりだした佐賀工が得点を重ね逆転をうかがうも、三養基は流れを渡すまいと走り揺さぶる。佐賀工のチームファウルからディフェンスにプレッシャーをかけられず、逆にファウルでフリースローを与えてしまう結果に。31対46で後半へ。第3Pはお互いハーフコートマンツーマンで入る。高さに勝る三養基がリバウンドやゴール下のシュートを決め、さらに途中出場の三養基#8島が3Pを含む7得点で活躍し、第4Pへ。得点が伸び悩む佐賀工は2回のタイムアウトでゾーンプレスを指示、チームファウルが重なるにもかかわらず、徹底したディフェンスで相手のトラベリングやパスミスを誘う。残り3分タイムアウト後は最後の力を振り絞り、プレスからの佐賀工#11北島の3Pなど怒涛の反撃に出る。一時は9点差まで縮めるも冷静に三養基はボールを運ぶ。最後は三養基が佐賀工を振り切り87対70で勝利した。

© 2018 佐賀県バスケットボール協会 村橋 雅之 (所属) 佐賀県バスケットボール協会

平成30年度(第56回)佐賀県高等学校総合体育大会 バスケットボール競技

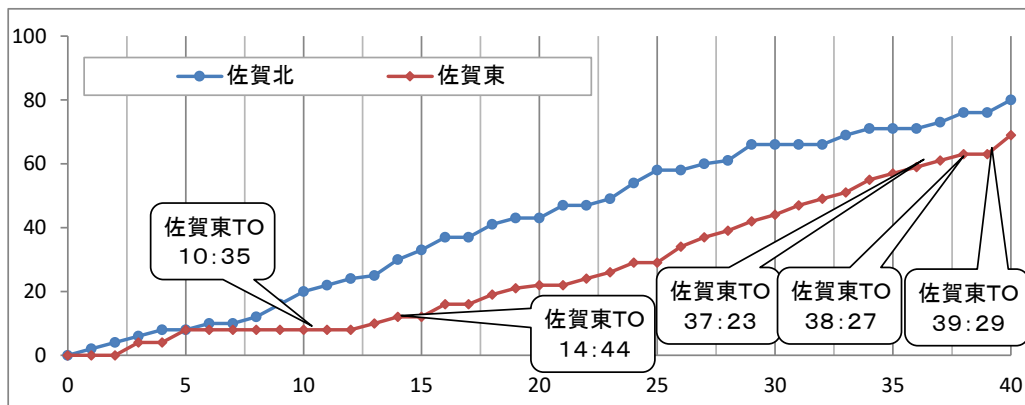
男子決勝リーグ

主審 松本 究
副審 田中 房義
土肥 泰裕

佐賀北 80 69 佐賀東

○ 20 - 8
23 - 14
23 - 22
14 - 25
●

No. m4 日時: 2018年6月4日(月) 14:30 会場: 諸富文化体育館



佐賀北

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 原口 裕将 (C)	14	1	5	1	1
5	* 岸川 達希	11	1	4	0	4
6	* 一ノ瀬 皓世	12	0	5	2	4
7	緒方 蓮	4	0	2	0	2
8	* 深川 歩夢	12	0	4	4	5
9	香月 智博	-	-	-	-	-
10	阿部 恭介	-	-	-	-	-
11	江頭 優人	-	-	-	-	-
12	江頭 陸	0	0	0	0	0
13	古賀 宇宙	2	0	1	0	0
14	* 永田 誠道	22	2	6	4	1
15	大城 英太郎	0	0	0	0	1
16	立華 聖龍	3	1	0	0	0
17	光石 寛将	-	-	-	-	-
18	梅崎 悠輔	-	-	-	-	-
コーチ 緒方 重宣						
合計		80	5	27	11	18

佐賀東

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
0	* 小松 裕貴	6	0	3	0	2
3	* 江副 光輝 (C)	10	1	3	1	3
7	江口 崇	6	0	2	2	3
10	渡瀬 友章	11	3	1	0	1
11	諸隈 快斗	5	1	0	2	5
12	秀島 涼太	8	0	4	0	4
15	堤 瑛幹	-	-	-	-	-
18	山中 竜平	-	-	-	-	-
20	* 岩本 悟志	4	0	2	0	0
31	* 鶴丸 侑志	11	1	4	0	1
33	笹木 侑司	-	-	-	-	-
34	三牧 遼平	-	-	-	-	-
36	飯田 理恩	-	-	-	-	-
38	佐野 光汰	-	-	-	-	-
51	* 古川 慶	8	0	3	2	0
コーチ 溝口 陽介						
合計		69	6	22	7	19

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

高校総体男子決勝リーグ第3戦。ともに2勝同士で迎えた佐賀北と佐賀東の因縁の対戦は、佐賀北が佐賀東の猛追を振り切り、インターハイ行きの切符を手にした。第1P、両チームともハーフコートマンツーマンでスタート。佐賀北は激しいディフェンスから佐賀東のミスをつき、#5岸川#8深川のブレイクで着実に得点していく。一方の佐賀東は、#20岩本のスピードのあるオフェンスを中心に攻め、佐賀北に挑戦する。しかし、佐賀北のディフェンスを前に思うようにシュートを決められない。20対8と佐賀北リードで終了。第2P、佐賀北は佐賀東の激しいディフェンスに苦しみながらも#4原口#5岸川が確実にシュートを沈め加点していく。なんとか差を縮めたい佐賀東だったが、佐賀北#6一ノ瀬の高さを前に持ち前のドライブが決まらず、勢いに乗ることができなかった。44対22と佐賀北リードのまま終了。第3P、佐賀東は#3江副#10渡瀬#31鶴丸の3Pシュート等で佐賀北を追うが、佐賀北もオフェンスリバウンドからのセカンドチャンスをつっちりものにし、この追撃を許さない。このピリオド互いに一歩も譲らず、66対44と佐賀北リードのまま、運命の第4Pへ。第4P、佐賀東は開始早々#11諸隈の3Pシュートで反撃の狼煙を上げる。その後も、インサイドの#7江口へボールを集め、佐賀北のファウルを誘い、少しずつ流れを引き寄せるが、佐賀北の背中を最後まで掴むことができなかった。勝負所でのシュウ力を発揮した佐賀北が80対69で、3年連続21回目の優勝を手にした。

記者 谷口 広賢 (所属) 佐賀県バスケットボール協会

平成30年度(第56回)佐賀県高等学校総合体育大会 バスケットボール競技

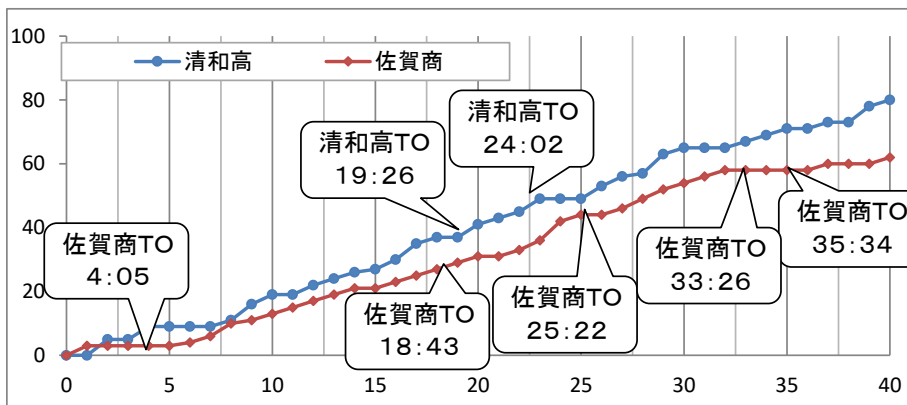
女子決勝リーグ

主審 渡瀬 恭平
副審 溝上 郁夫
中村 絢也

清和高 80 ○ 62 佐賀商 ●

19	-	13
22	-	18
24	-	23
15	-	8
-	-	-

No. a1 日時: 2018年6月3日(日) 10:00 会場: 諸富文化体育館



清和高

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 森田 茉莉 (C)	3	0	1	1	3
5	八谷 明那	4	0	2	0	1
6	牟田口 真実	0	0	0	0	0
7	柳堀 友里	-	-	-	-	-
8	脇山 瑠璃	2	0	1	0	0
9	* 篠崎 涼子	23	1	5	10	2
10	平井 咲帆	8	2	1	0	2
11	* 深川 ゆめ	2	0	1	0	3
12	中島 亜理紗	0	0	0	0	1
13	杉山 さくら	-	-	-	-	-
14	渡辺 帆香	-	-	-	-	-
15	北川 鈴菜	6	0	2	2	0
16	持丸 陽奈	11	1	4	0	2
17	* 森崎 優里	15	0	7	1	1
18	* 中野 亜美	6	0	3	0	2
コーチ 貞松 大						
合計		80	4	27	14	17

佐賀商

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	吉成 真弥果	0	0	0	0	0
5	松崎 奈緒	2	0	1	0	0
6	小池 美優	2	0	1	0	1
7	江原 桜	0	0	0	0	1
8	* 矢野 春菜	0	0	0	0	0
9	小森 美来	0	0	0	0	1
10	百武 真心子	-	-	-	-	-
11	* 福島 伶南	13	2	1	5	3
12	* 吉岡 真紀乃	15	1	5	2	0
13	定松 和花	-	-	-	-	-
14	* 北見 瑠花	15	2	4	1	3
15	前田 歩純 (C)	-	-	-	-	-
16	森 千紗季	7	0	3	1	4
17	* 水田 愛彩	4	0	0	4	3
18	松尾 理沙	4	0	2	0	2
コーチ 江頭 徳親						
合計		62	5	17	13	18

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

決勝リーグの初戦、清和高と佐賀商との対戦は、終始優位にゲームを進めた清和高が追いつく佐賀商に競り勝ち、まずは1勝を挙げた。オールコートマンツーマンディフェンスの清和高に対し、ハーフコートマンツーマンディフェンスの佐賀商。第1ピリオドは、カットボールからの佐賀商#11福島の3Pシュートから始まる。その後は清和高の堅い守りになかなかパスが回らずパスカットから#9篠崎のレイアップシュートや#17森崎のミドルシュートが決まり、佐賀商がタイムアウトをとる。チームファウルがかさんだ清和高に対し、フリースローを確実に決めて得点を重ねる佐賀商、19対13まで追いつける。

第2ピリオドは、佐賀商#16森千が奮闘し、ミドルシュートやポストプレーからのゴール下シュートを決める。残り1分、佐賀商#12吉岡がシュートを決めれば、終了間際清和高#9篠崎がミドルシュートを沈め応戦、41対31清和高リードで折り返す。第3ピリオドは、佐賀商#14北見がドライブインシュートや連続3Pシュートを決め、また速攻のアシストなど大活躍し、5点差まで詰め寄る。たまたらず清和高がタイムアウトを要求。落ち着きを取り戻した清和高、65対54で最終ピリオドへ。第4ピリオドで、佐賀商がハーフコートゾーンディフェンスを敷くも、無得点の我慢の時間が続く。終盤お互いオールコートマンツーマンディフェンスとなり、激しい攻防の末、最後は80対62で清和高が追いつく佐賀商を退け、決勝リーグ1勝を挙げた。

記事者 村橋 雅之 (所属) 佐賀県バスケットボール協会

平成30年度(第56回)佐賀県高等学校総合体育大会 バスケットボール競技

女子決勝リーグ

主審 江原 直樹
副審 岡井 元毅
 梶井 宏一

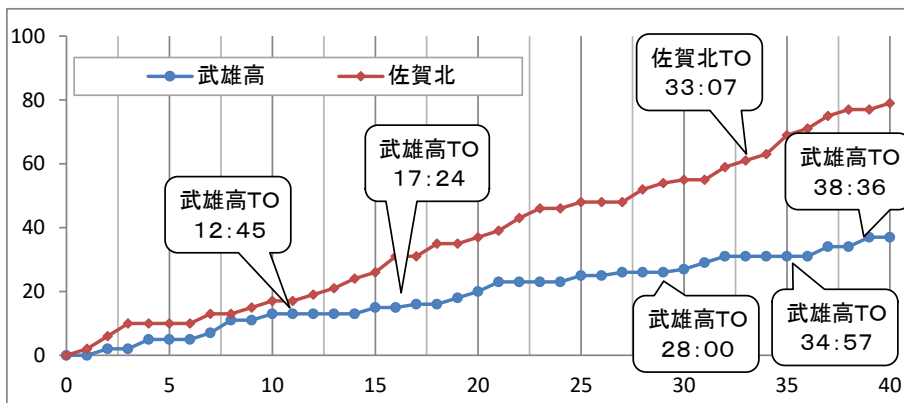
武雄高 37

13	-	17
7	-	20
7	-	18
10	-	24
-	-	-

79 佐賀北



No. b1 日時: 2018年6月3日(日) 10:00 会場: 諸富文化体育館



武雄高

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 力久 真衣 (C)	8	1	2	1	4
5	久保 明日香	0	0	0	0	1
6	篠原 香奈子	0	0	0	0	3
7	* 草場 里菜	15	1	5	2	3
8	* 森 陽海	2	0	1	0	1
9	* 野田 樹未	2	0	1	0	2
10	永末 美保	-	-	-	-	-
11	井上 虹葉	-	-	-	-	-
12	山口 美弥	0	0	0	0	0
13	谷中 佑理子	-	-	-	-	-
14	宮崎 梨音	-	-	-	-	-
15	小田 英恵	4	0	1	2	1
16	* 西山 亜佐	6	1	1	1	3
17	諸隈 未羽	-	-	-	-	-
18	塚本 愛	-	-	-	-	-
コーチ 武藤 宏樹						
合計		37	3	11	6	18

佐賀北

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 古賀 春妃	2	0	1	0	3
5	小柳 ずずな	7	1	1	1	2
6	* 東島 瑞希	2	0	1	0	3
7	* 野口 和香 (C)	6	0	3	0	1
8	* 江原 光泉	15	1	6	0	0
9	迎 世里那	2	0	1	0	2
10	* 大島 萌花	4	0	1	2	4
11	畑島 鈴	14	1	4	3	1
12	北島 真湖	13	1	5	0	1
13	高森 颯樹	10	1	2	3	0
14	萩原 理佳子	2	0	1	0	2
15	水田 優衣	2	0	1	0	2
16		-	-	-	-	-
17		-	-	-	-	-
18		-	-	-	-	-
コーチ 中島 耕一						
合計		79	5	27	10	19

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

女子決勝リーグ第1戦、シード校を破って勝ち上がってきた武雄高と順当に勝ち上がってきた佐賀北の戦いは、終始リードを保った佐賀北が37対79で1勝を掴んだ。第1P、武雄高はオールコートマンツーマン、佐賀北はハーフコートマンツーマンでスタート。開始早々、佐賀北は#7野口がミドルシュートを決めると、#6東島、#8江原の連続得点で波に乗る。対する武雄高は#7草場がミドルシュートを決めるが単発に終わる。その後も佐賀北は#8江原、#10大島が得点を決め、さらに点差は広がる。武雄高#16西山が3Pシュートを決め、波に乗るかに見えたが後が続かない。その後お互いに加点していき、13対17で終了。第2P、お互いに膠着状態が続く中、佐賀北#7野口、#5小柳の連続得点が決まると、武雄高たまたまタイムアウト。しかし佐賀北の勢いを止めることはできず、#11畑島の連続得点で一気に引き離す。一方武雄高は#4力久がドライブインを決めるが単発に終わり、20対37で前半終了。第3P、佐賀北#4古賀がインサイドを決めると、武雄高#7草場もインサイドで応戦するが後が続かない。佐賀北は#8江原、#7野口が着実に得点を重ね、さらに点差は広がる。武雄高は#16西山がミドルシュートを決めるが、これも単発に終わる。その間、佐賀北は加点していき、27対55で終了。第4P、武雄高#4力久のドライブイン、#7草場のミドルシュートで流れに乗るかに見えたが、勢いに乗る佐賀北を止めることはできない。佐賀北は#13高森、#12北島、#11畑島の連続得点で31対69とすると、武雄高は、たまたまタイムアウトを取るが流れは変わらず37対79で試合終了。

© 2018 佐賀県バスケットボール協会 記事者 力久 正史 (所属) 佐賀県バスケットボール協会

平成30年度(第56回)佐賀県高等学校総合体育大会 バスケットボール競技

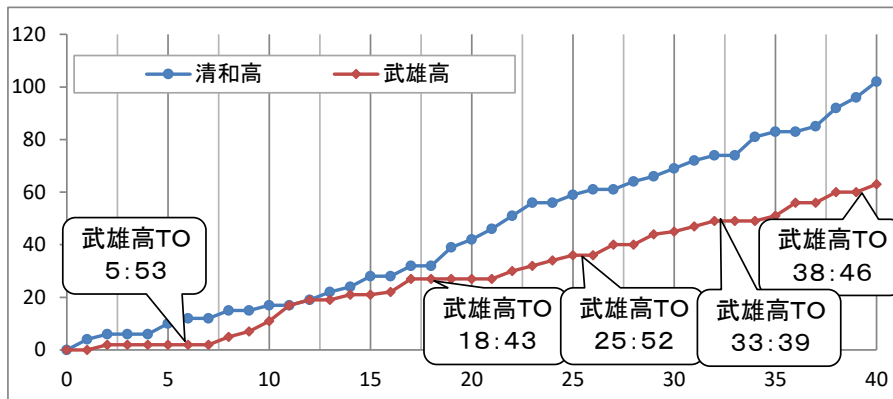
女子決勝リーグ
主審 岡井 元毅
副審 山本 一史
堤 哲也

清和高 102 ○

17	—	11
25	—	16
27	—	18
33	—	18
—	—	—

● 武雄高 63

No. a3 日時: 2018年6月3日(日) 13:00 会場: 諸富文化体育館



清和高

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 森田 茉莉 (C)	4	1	0	1	4
5	八谷 明那	6	2	0	0	3
6	牟田口 真実	6	1	1	1	3
7	柳堀 友里	0	0	0	0	1
8	脇山 瑠璃	4	0	2	0	1
9	* 篠崎 涼子	12	0	4	4	3
10	平井 咲帆	5	1	1	0	2
11	* 深川 ゆめ	4	0	2	0	1
12	中島 亜理紗	6	2	0	0	1
13	杉山 さくら	4	0	1	2	0
14	渡辺 帆香	10	0	5	0	0
15	北川 鈴菜	2	0	1	0	1
16	持丸 陽奈	12	1	4	1	1
17	* 森崎 優里	20	0	7	6	0
18	* 中野 亜美	7	1	2	0	1
コーチ 貞松 大						
合計		102	9	30	15	22

武雄高

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 力久 真衣 (C)	15	1	1	10	0
5	久保 明日香	-	-	-	-	-
6	篠原 香奈子	-	-	-	-	-
7	* 草場 里菜	18	1	4	7	2
8	* 森 陽海	5	0	2	1	1
9	* 野田 樹未	0	0	0	0	4
10	永末 美保	-	-	-	-	-
11	井上 虹葉	-	-	-	-	-
12	山口 美弥	0	0	0	0	1
13	谷中 佑理子	-	-	-	-	-
14	宮崎 梨音	-	-	-	-	-
15	小田 英恵	12	0	6	0	4
16	* 西山 亜佐	13	1	5	0	4
17	諸隈 未羽	-	-	-	-	-
18	塚本 愛	-	-	-	-	-
コーチ 武藤 広樹						
合計		63	3	18	18	16

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

女子決勝リーグ第2戦、シュート力で勝る清和高が102対63で2勝目をあげた。第1P、清和高はハーフコートマンツーマン、武雄高はオールコートマンツーマンでスタート。清和高#17森崎が連続得点を決めると武雄高は#7草場のインサイドで応戦するが後が続かない。武雄高は果敢にシュートを打つがリングに嫌われ、たまたずタイムアウトを取るも流れは変わらない。清和高は#16持丸がドライブインからのバスケットカウントを沈めると、武雄高#4力久もドライブインを決め、17対11で終了。第2P、開始早々武雄高は#7草場の連続得点、#16西山のインサイドで逆転するが後が続かない。対する清和高は#17森崎の4連続得点で一気に勢いに乗る。武雄高は#8森のインサイドや#7草場のリバウンドシュートで応戦するが、清和高の勢いを止めることはできず、42対27で前半終了。第3P、清和高は#9篠崎、#5八谷、#18中野の連続得点で一気に引き離しにかかる。一方武雄高は#7草場や#15小田のインサイドで応戦するが単発に終わる。その後も武雄高#16西山がドライブインを決めるが、清和高#5八谷、#10平井、#12中島が3Pシュートを沈め、69対45で終了。第4P、清和高#6牟田口が3Pシュートを決めると武雄高#15小田が連続リバウンドシュートで応戦する。清和高は#16持丸の連続得点でさらに勢いに乗ると、武雄高はすかさずタイムアウトを取るが清和高の勢いは止まらない。武雄高は#4力久、#16西山が3Pシュートを決めるが単発に終わる。清和高は#14渡辺が4連続得点でさらに点差を広げ、102対63で試合終了。

記事者 力久 正史 (所属) 佐賀県バスケットボール協会

平成30年度(第56回)佐賀県高等学校総合体育大会 バスケットボール競技

女子決勝リーグ

主審 江原 直樹

副審 溝上 郁夫

釘本 聡子

佐賀商 51



22	—	28
6	—	15
8	—	29
15	—	25
—		

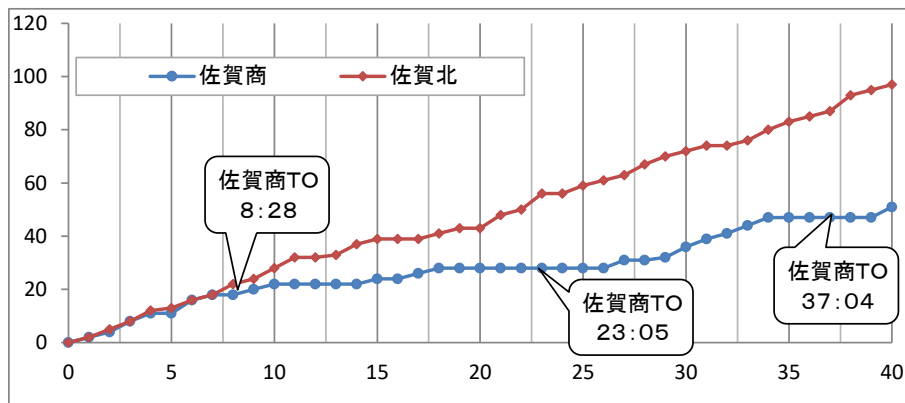
97 佐賀北



No. b3

日時: 2018年6月3日(日) 13:00

会場: 諸富文化体育館



佐賀商

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	
4	吉成 真弥果	4	0	2	0	1	
5	松崎 奈緒	0	0	0	0	5	
6	小池 美優	0	0	0	0	3	
7	江原 桜	0	0	0	0	3	
8	矢野 春菜	0	0	0	0	0	
9	小森 美来	6	1	1	1	2	
10	百武 真心子	0	0	0	0	0	
11	* 福島 伶南	19	3	5	0	1	
12	* 吉岡 真紀乃 (C)	5	1	1	0	3	
13	高祖 愛結	0	0	0	0	2	
14	* 北見 瑠花	5	1	1	0	2	
15	前田 歩純	0	0	0	0	0	
16	森 千紗季	2	0	1	0	4	
17	* 水田 愛彩	4	0	2	0	0	
18	* 松尾 理沙	6	0	3	0	1	
コーチ	武藤 宏樹						
		合計	51	6	16	1	27

佐賀北

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	
4	* 早田 菜乃佳	8	0	4	0	1	
5	小柳 ずずな	2	0	1	0	1	
6	* 西岡 歩音	7	0	3	1	2	
7	* 野口 和香 (C)	3	0	1	1	0	
8	* 江原 光泉	8	0	4	0	0	
9	迎 世里那	6	0	2	2	1	
10	* 大島 萌花	22	4	4	2	0	
11	古賀 春妃	7	0	1	5	1	
12	高森 颯樹	6	0	3	0	0	
13	北島 真湖	11	0	4	3	0	
14	今村 祭里	7	0	3	1	0	
15	東島 瑞希	10	0	3	4	3	
コーチ	中島 耕一						
		合計	97	4	33	19	9

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

女子決勝リーグ第2戦、佐賀商対佐賀北は佐賀北が全員得点をする選手層の厚さを見せ、51対97で勝利した。第1P、両チーム共にハーフコートマンツーマンディフェンスでスタート。佐賀商は#11福島などのドライブイン、佐賀北はフレアスクリーンを使った#10大島の3Pシュートなどで、お互い点の取り合いとなる。残り1分で佐賀北が速攻を立て続けに決め22対28で終了。第2P、佐賀北は2-3ゾーンディフェンスに変え、佐賀商のドライブインを許さない。佐賀商は5分間ノーゴールが続く中、攻守の要であるセンター#18松尾が負傷退場してしまう。一方佐賀北は、リバウンドから#9迎などの速攻や速い展開に持ち込み28対43と点差を広げて前半終了。第3P、佐賀北はマンツーマンディフェンスに戻すが、流れは変わらずリバウンドやスチールから速い展開を続け、#8江原のリバウンドシュートや#15東島のドライブインで得点を重ねる。佐賀商はタイムアウトを機に選手全員を交代し、オールコートディフェンスを仕掛けるが、ファウルが増えてしまう。オフェンスでもリバウンドが取れないため、思いきった3Pシュートも入らず、36対72で終了。第4P、佐賀商#11福島の3Pシュートや負傷退場した#18松尾が戻り意地を見せるが、佐賀北は#13北島、#14今村、#15東島などがドライブインを決め、51対97で2勝目を決めた。

記載者

小林 卓也 (所属) 佐賀県バスケットボール協会

平成30年度(第56回)佐賀県高等学校総合体育大会 バスケットボール競技

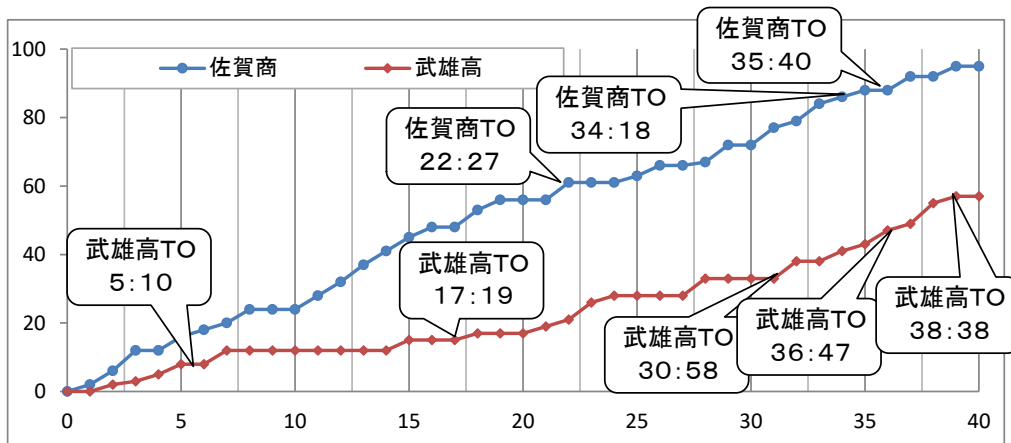
女子決勝リーグ

主審 金岩 貴之
副審 渡瀬 恭平
堤 哲也

佐賀商 95 57 武雄高

24	-	12
32	-	5
16	-	16
23	-	24
	-	

No. m1 日時: 2018年6月4日(月) 10:00 会場: 諸富文化体育館



佐賀商

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	吉成 真弥果	0	0	0	0	1
5	* 松崎 奈緒	3	0	1	1	0
6	小池 美優	4	0	2	0	2
7	* 江原 桜	15	1	4	4	1
8	矢野 春菜	2	0	1	0	1
9	小森 美来	5	1	0	2	1
10	百武 真心子	0	0	0	0	1
11	福島 伶南	13	3	2	0	0
12	* 吉岡 真紀乃 (C)	5	1	1	0	5
13	松村 芽依	-	-	-	-	-
14	* 北見 瑠花	12	2	1	4	1
15	前田 歩純	4	0	2	0	3
16	森 千紗季	14	0	7	0	0
17	水田 愛彩	10	0	4	2	2
18	* 松尾 理沙	8	0	4	0	4
コーチ 江頭 徳親						
合計		95	8	29	13	22

武雄高

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 力久 真衣 (C)	9	0	3	3	1
5	久保 明日香	0	0	0	0	0
6	篠原 香奈子	0	0	0	0	0
7	* 草場 里菜	11	0	3	5	4
8	* 森 陽海	11	0	4	3	4
9	* 野田 樹未	6	0	3	0	4
10	永末 美保	0	0	0	0	0
11	井上 虹葉	-	-	-	-	-
12	山口 美弥	0	0	0	0	1
13	谷中 佑理子	-	-	-	-	-
14	宮崎 梨音	-	-	-	-	-
15	小田 英恵	2	0	1	0	0
16	* 西山 亜佐	18	5	1	1	4
17	諸隈 未羽	-	-	-	-	-
18	塚本 愛	0	0	0	0	0
コーチ 武藤 広樹						
合計		57	5	15	12	18

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

女子決勝リーグ第3戦、共にシード校を倒し決勝リーグへ駒を進めた両校の戦いは、高さで勝る佐賀商が95対57で勝利した。第1P、両チームともにオールコートマンツーマンでスタート。佐賀商#14北見がフリースローを2本とも決めると、武雄高#8森がドライブインで応戦するが単発に終わる。佐賀商は#12吉岡、#18松尾、#11福島、#7江原の連続得点で勢いに乗る。武雄高は#16西山のミドルシュートや#7草場が3Pシュートを決めるが後が続かない。武雄高はタイムアウトを取り、#9野田のリバウンドシュートや#8森の速攻で流れが変わるかに見えたが、相手に与えたフリースローをすべて決められ、24対12で終了。第2P、開始早々佐賀商#11福島が速攻で連続で決まると、#18松尾、#17水田、#14北見の連続得点で一気に波に乗る。武雄高は#4力久がドライブインを決めるが後が続かない。その後も武雄高#16西山、#7草場が外からのシュートを試みるが得点には繋がらない。武雄高#8森のドライブインも佐賀商の高さにことごとく阻まれる。武雄高はタイムアウトを取るが流れを変えることはできず、56対17で前半終了。第3P、武雄高は#7草場のリバウンドシュート、#4力久のインサイドシュートで波に乗るかに見えたが、佐賀商は#7江原の速攻、#12吉岡の3Pシュートで応戦する。さらに武雄高#16西山、#8森が連続得点を決めると、佐賀商#16森、#7江原も決め返し、72対33で終了。第4P、波に乗る佐賀商は#16森、#11福島の連続得点でさらに点差を引き離す。武雄高はたまたまタイムアウトを取ると、#16西山が3Pシュートを決める。その後はお互いに加点していき、95対57で試合終了。

記載者 力久 正史 (所属) 佐賀県バスケットボール協会

平成30年度(第56回)佐賀県高等学校総合体育大会 バスケットボール競技

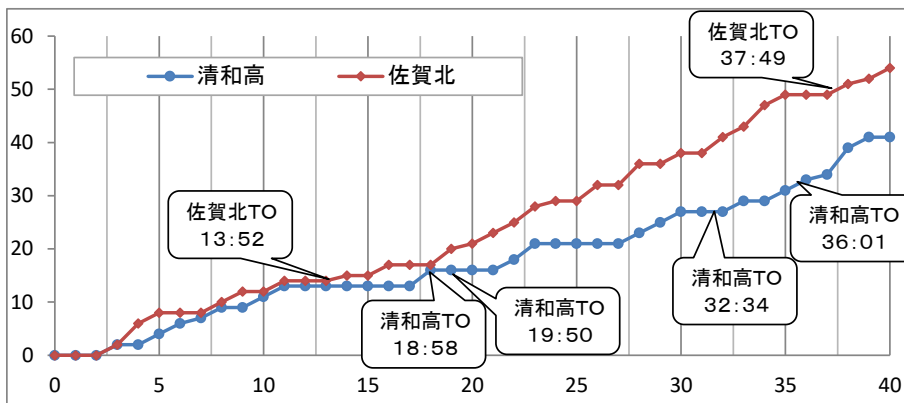
女子決勝リーグ

主審 紀伊 孝哉
副審 金岩 貴之
小川 智弘

清和高 41 ● 54 ○ 佐賀北

11	—	12
5	—	9
11	—	17
14	—	16
—		

No. m3 日時: 2018年6月4日(月) 13:00 会場: 諸富文化体育館



清和高

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 森田 茉莉 (C)	2	0	1	0	4
5	八谷 明那	3	1	0	0	1
6	渡邊 里佳	0	0	0	0	3
7	脇山 瑠璃	-	-	-	-	-
8	佐久間 彩奈	-	-	-	-	-
9	* 篠崎 涼子	0	0	0	0	2
10	平井 咲帆	5	1	1	0	1
11	* 深川 ゆめ	0	0	0	0	4
12	中島 亜理紗	-	-	-	-	-
13	杉山 さくら	-	-	-	-	-
14	山下 あまね	-	-	-	-	-
15	谷口 桜華	0	0	0	0	3
16	持丸 陽奈	3	0	1	1	1
17	* 森崎 優里	24	1	9	3	4
18	* 中野 亜美	4	0	2	0	1
コーチ 貞松 大						
合計		41	3	14	4	24

佐賀北

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 早田 菜乃佳	9	0	4	1	1
5	小柳 すずな	10	1	2	3	0
6	* 西岡 歩音	14	0	5	4	4
7	* 野口 和香 (C)	8	0	3	2	0
8	* 江原 光泉	3	0	0	3	1
9	迎 世里那	0	0	0	0	0
10	* 大島 萌花	10	0	4	2	3
11	古賀 春妃	0	0	0	0	0
12	高森 颯樹	-	-	-	-	-
13	北島 真湖	-	-	-	-	-
14	今村 祭里	-	-	-	-	-
15	東島 瑞希	0	0	0	0	0
コーチ 中島 耕一						
合計		54	1	18	15	9

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

女子決勝リーグ最終戦、清和高対佐賀北はロースコアのゲームを制した佐賀北が2年連続7回目の優勝を決めた。第1P、両チームともにハーフコートマンツーマンでスタート。ジャンプボールに勝った清和高はハイポストからのミドルシュート。佐賀北はオフボールスクリーンを多用したパスアンドランでノーマークを作るが、お互いにシュートが決まらずリズムに乗ることができないまま11対12で終了。第2P、佐賀北は清和高のハイポストからの攻撃を止めるため2-1-2ゾーンに切り替える。清和高は3Pシュートを放つものの#10平井の1本だけで終わってしまう。佐賀北はドライブインを仕掛け、清和高のファウルを誘うがフリースローも入らず点差を広げることができない。残り1分佐賀北#5小柳が3Pシュートを決め、16対21の5点差で前半終了。第3P、清和高は#17森崎のミドルシュートや3Pシュートが単発に終わってしまう。佐賀北は清和高の厳しいディナイディフェンスに対して裏バスをリング下の#6西岡に通じ、攻撃の糸口を掴んでいく。清和高はファウルで止めることしかできずにフリースローでの得点を許してしまい27対38で終了。第4P、佐賀北#7野口のバスケットカウントや#6西岡のミドルシュートで27対43の16点差になったところで清和高タイムアウト。焦っている様子の清和高に対して佐賀北はドライブインで最大20点差まで広げる。清和高はディフェンスのプレッシャーを強め、#4森田や#16持丸の速攻などで反撃を見せるものの、追いつくことができず41対54で佐賀北が勝利した。

© 2018 中林 卓也 (所属) 佐賀県バスケットボール協会